

# 和太鼓 雷人

Wdaiko Raijin



和太鼓 雷人 (澤田剛年・若谷知代)

愛媛県松山市出身、和太鼓奏者、本家野球拳四代目家元。16歳から愛媛県郷土芸能「本家野球拳」に和太鼓として参加、邦楽洋楽を問わず、幅広いジャンルの打楽器奏者として活躍しており、音楽家としても松山まつりの作曲編曲を手掛けている。2001年より松山まつり運営会副会長。2002年、第一回東京国際和太鼓コンテスト〈大太鼓一人打ち部門〉入賞。2003年、松山春まつり野球拳全国大会実行委員会会長。第11回中国四国文化の集い/太鼓. 打楽器フェスティバルにてゲスト出演。埼玉県ユニバーサルデザインシアター。大和之国まほろば天響祭。2004年ホノルルフェスティバル、山本寛斎氏による日本武道館スーパーショーに出演。社会保険センター和太鼓教室講師。2005年、石川県白山市国際太鼓エクスタジアに参加。東温市にて和太鼓澤田道場主宰。東温市にて「太鼓で人と町を元気に!」TOON設立。平成17年度文化庁芸術家等派遣事業文化大使。2006年より、高知よさこいにて津軽三味線奏者、上妻宏光氏と共演。2007年、上海公演。2008年フジカルチャーサークル講師。年間200本の舞台に出演。2008年テレビ番組、笑っていいとも、トレビアの泉、クイズモンスター等50本以上出演。女性奏者、若谷知代と共に新しいスタイルの“和太鼓 雷人”(らいじん)として全国で活躍中。

"Wadaiko" Raijin with the Samurai Spirit,

# RAIJIN

